

高円宮杯 JFA U-15 サッカーリーグ 2018 滋賀 要項

1. 主 催 (公社) 滋賀県サッカー協会
2. 主 管 (公社) 滋賀県サッカー協会 3種委員会
3. リーグ構成
 - ① トップリーグ 10 チーム
 - ② 2部リーグ 2 ブロック各 10 チーム
 - ③ 3部リーグ A・B・C・D の 4 ブロックに分ける
 - ④ 昇格・降格会議で発表
4. 期 日 2018 年 1 月 ～ 2018 年 8 月 (2 回戦総当り)
5. 大会役員

委員長	野崎 源市 (FC 湖東)
副委員長	奥野 高明 (甲西中学校)
	土川 晶夫 (セゾン FC)
	瀬古 正志 (日野中学校)
事務局	村田 弘法 (甲南中学校)
会計	木下 英樹 (COLORS)
競技委員長	福島 隆志 (日枝中学校)
審判委員長	手島 剛也 (高穂中学校)
規律委員長	卯田 貴之 (MI0 びわこ滋賀 U-15)
6. 参加資格
 - 日本サッカー協会に、第 3 種加盟登録したチームであり、中体連加盟チームもしくは滋賀県クラブユース連盟に登録を承認されたチームであること。また、そのチームに登録された選手 11 名以上であること
 - 会場準備等の協力及び審判の割り当てを果たせるチームであること。
 - 選手数が不足している同種間の複数チームによる[合同チーム]参加希望があった場合については、3 種委員会役員会にて詳細を決定する。
 - ・ 合同は足りないチーム同士で 3 チームまで可
 - ・ 新規チームとし、3 部リーグよりスタート (2 部への昇格はできない)
 - ・ 高円宮杯県大会については、他のチームと同条件で合同チームとして参加できる
 - ・ 4 月の 3 種代表者会議の時点で、選手数の不足が解消された場合は合同を解散し、オープン参加となる。(所属ブロックについては代表者会議後に決定する)
 - 複数参加について
 - ① 1 登録チーム(以下登録チーム)から複数チーム(以下参加チーム)の参加を認める。
但し、次の条件を満たすこと
 - ・ それぞれの参加チームは、個別のチームとして扱い、それぞれのチームに[連絡責任者][監督][審判員(原則として資格を持つものとす)]を置くこと。この 3 つは、同一人物でもよいが、参加チームを兼務することができない。
 - ・ クラブ申請をしているチームにおいては、1 登録チームのメンバーが不足しているときは、4 種登録の選手の参加も認めるが、複数チームに参加させる場合の 4 種登録選手の参加は認めない。
 - ② 複数のチームに参加する場合の勝敗について
 - ・ 複数参加するチームは、TOP・2ND・3RD・・・とし、同一カテゴリーに参加することはできない。
 - ③ 複数チーム参加するチームでの選手の移動は下位リーグから上位リーグへの移動を認める。なお、4 月の代表者会議においてチームの再編成を認める。この時には、上位リーグから下位リーグへの移動も認める。
 - ④ サンライズリーグと本リーグ間の選手移動については以下の通りとする。
 - ・ チームは出場時間実績に応じてプロテクト選手 11 名 (GK 含む) を指定する。
I : 第 1 節～第 3 節 (3/4～3/18)
出場時間実績がないため、チーム選出とする。

Ⅱ：第4節～第6節（4/7～4/22）

第1節～第3節の出場時間上位10名（FP）とチームが選出するGK1名をプロテクト選手とする。

Ⅲ：第7節～第10節（4/28～5/20）

第4節～第6節の出場時間上位10名（FP）とチームが選出するGK1名をプロテクト選手とする。

Ⅳ：第11節～第14節（7/1～7/16）

第7節～第10節の出場時間上位10名（FP）とチームが選出するGK1名をプロテクト選手とする。

7/16以降の高円宮杯U-15サッカーリーグ滋賀2018への出場について

第11節～第14節の出場時間上位11名（GK含む）をプロテクト選手とする。

・プロテクト選手は、サンライズリーグのみ出場できる。

・プロテクト選手以外は、本リーグの所属チームに出場できる

⑤GKについては、③④の限りでない。状況（GKの故障等によりチームにGKが0名となる場合）により、3種委員長の承認を得て、移動ができる。

⑥メンバー表には移動した日付を選手名の欄に記入し、上位・下位リーグの申し送り用紙のコピーを持参すること。

⑦極端な勝利至上主義による選手移動などが発覚した場合は3種役員会で処分を下す。

⑧以上複数参加についての規定に違反したチームは次年度のリーグ戦の参入は認めません。その次の年から3部リーグより参加を認める。

☆女子選手について

○中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続を行うことなく、本リーグ戦に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本リーグ戦に参加している場合を除く。

○上記女子選手をリーグ戦に出場させる場合の選手確認は、選手証（カラーコピーか電子証明書）で行う。

7. 審判

1部・2部リーグにおいては、主審・副審・4審全ての審判は資格を持つ大人（高校生以上）であること。ただし、3部リーグにおいても全ての審判が大人（高校生以上）であることが望ましいが、副審・4審については、選手可とする。ただし監督がレクチャーした選手がのぞましい。

8. 参加費

参加費なし

9. 競技方法

○現行の日本サッカー協会競技規則による

○試合時間は、トップリーグと2部リーグは70(35-10-35)分とする。3部リーグは60分(30-5-30)とする。

○リーグ戦の順位は、①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④多得点 ⑤少失点

⑥直接対戦結果 ⑦抽選

○勝ち点（勝ち3点 引き分け1点 負け0点）

○ベンチ入りは、交代選手9名までと、監督コーチ5名までとする。交代は、一度交代した選手の再出場は認められない。

○給水タイムは、大会本部と主審で協議し、場合によっては実施する。

○警告を2度受けた選手は次の試合に出場できない。

○退場処分を受けた選手は、次の試合に出場できない。また、それ以降の試合については、大会規律委員会（大会役員会において協議し決定する。）

○試合開始時に8名以上そろっていない場合は、没収試合とし、結果は、5-0とする。

○ユニフォームの確認は、試合開始60分前とし、選手の確認は、5分前に行う。

10. ユニフォームについて

○ユニフォーム 同じようなデザインであれば良い（製造中止等があるため）

○アンダーシャツ ユニフォームと同色とするがメーカーや色の濃さなどの違いは認める。

○スパッツ サッカーパンツと同色とする。

- ソックス 全員の主たる色が同じであれば、メーカー違いや少しのラインは認める。
- サッカーパンツ 全員の主たる色が同じであれば、メーカーの違いは認める。ラインについても同じようなものであれば認める
- レプリカユニフォーム Jリーグ・海外チームなどのレプリカユニフォームは禁止する。

- 1 1. メンバー表 試合当日は、メンバー表を持参すること。（試合数×2部を本部に提出する）
登録の確認は、選手証で行うため、3種委員長の確認印は必要としない。
（複数参加チームは選手の移動と累積警告を明確にすること）
- 1 2. 申し送り用紙 試合毎に申し送り用紙を提出すること。
（記入はフルネームでする、相手チームの分も記入する）
- 1 3. 選手証 **選手証は必ず持参すること。選手証を忘れて来た人は試合に出場出来ない。**
選手証には、写真を貼付すること。

（写真の貼付された選手証のカラーコピーがあれば、試合の出場を認めるが、監督はベンチ入りできず、一切の指示はできない。）

2018年度より電子証明に切り替わるため、電子証明のカラーコピーで選手証の提示を行う。電子証明のカラーコピーを忘れた場合は、電子機器等で選手証の提示を行う。選手証が提示できない場合は、試合に出場できない。
- 1 4. 参加チームの責任
 - 会場準備・後始末は、該当するチームのスタッフと選手で行う。選手は、当日の第1、2試合のチームが準備を。後始末は、最後の二試合のチームが担当する。
 - ゴミの後始末は、各チームで責任を持って行う。
 - 応援の保護者を含め、駐車のマナーや、会場使用のマナーを守ること。会場での飲酒は認めない。たばこの吸い殻は、必ず持って帰ること（喫煙可の場所）。違反があった場合は、役員会で協議し、処分を行う場合もある。
 - 学校が会場の場合は、敷地内での喫煙は禁じる。
- 1 5. 試合日程の決定
 - 参加チームが確定次第それぞれのリーグの責任者を中心に調整する。
- 1 6. 2018 高円宮杯滋賀県大会の出場権
別紙参照（会議でお渡しします）
- 1 7. トップリーグ優勝チームは、高円宮杯関西大会の出場権を得る
- 1 8. サンライズリーグ昇格の権利
トップリーグ優勝・準優勝チームは、サンライズリーグ昇格戦に県代表として出場する権利を得る。